

# 調査の概要

## 1 目的

児童、生徒及び幼児の発育及び健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

## 2 調査の範囲・対象

- (1) 調査の範囲は、小学校、中学校、高等学校及び幼稚園のうち、文部科学大臣があらかじめ指定した学校
- (2) 調査の対象は、調査実施校に在籍する満5歳から17歳(平成18年4月1日現在)までの児童、生徒及び幼児の一部

## 3 調査事項

- (1) 児童等の発育状態(身長、体重及び座高)
- (2) 児童等の健康状態(栄養状態、脊柱・胸郭の疾病・異常の有無、視力、色覚、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻咽喉疾患・皮膚疾患の有無、歯・口腔の疾病・異常の有無、結核の有無、心臓の疾病・異常の有無、尿、寄生虫卵の有無、その他の疾病・異常の有無及びツベルクリン反応検査)

## 4 調査の期日

平成18年4月1日から6月30日までの間に実施された学校保健法による健康診断の結果に基づき調査。

## 5 調査対象校数及び調査対象者数

調査実施学校数、調査対象者数は次のとおりである。

区分	調査実施学校数	発育状態調査		健康状態調査	
		調査対象者数	抽出率	調査対象者数	抽出率
小学校	57校	5,150人	15.0%	19,515人	56.9%
中学校	37校	4,399人	24.1%	13,530人	74.1%
高等学校	23校	1,996人	10.7%	16,109人	86.3%
幼稚園 (5歳児)	28校	1,040人	56.4%	1,516人	82.2%
計	145校	12,585人	17.2%	50,670人	69.3%

## 6 利用上の注意

- (1) 年齢は、平成18年4月1日現在の満年齢による。
- (2) 数値が文部科学省の公表と相違するものは、文部科学省の公表数値をもって確定数値とする。
- (3) 表中の「-」は計数がない場合、「0.00」は計数が単位未満の場合、「…」は計数出現がありえない場合又は調査対象とならなかった場合を示す。